



kinokuni-style

株式会社 木の国工房

〒277-0832 千葉県柏市北柏4-2-2
TEL04-7166-3400 FAX04-7167-0178
ホームページ <http://www.kinokuni-koubou.com>
ショールーム
■柏 I.C 展示場 TEL 04-7140-8811
■流山 展示場 TEL 04-7178-9811
■つくば 展示場 TEL 029-856-5100
■守谷 展示場 TEL 0297-20-6511



季刊誌/1月・4月・7月・10月発行

Contents



夏休み特集

夏休み情報 / 虫の話	私の家自慢	思い出のエピソード
ご紹介のお願いにて	オール電化展示会の報告	
新企画『つくばさんぽ』	お取り寄せ情報	皆既日食
第4回 棟梁紹介	みんなのレシピ & 主婦の豆知識	編集後記



日に日に暑さが増していきますね。みなさん体調くずされていませんか？

今回はまず“ホタル”のお話です。

先日、子供にホタルを見せたいと思い、インターネットで色々検索しておりました。想像どおり、野生のホタルの見られるスポットは非常に少なく、あったとしても奥多摩の方ばかりで、気軽に行ける距離ではありませんでした。

考えてみれば、私が子供の頃は意外とすぐ近くでも乱舞とまではいきませんが、ホタルが見れた記憶があります。だいたい6月の終わりから7月位でしょうか…。最近では公園施設などでホタル鑑賞会みたいな催しをやっていて、そういうところに行かないと光を発しながら飛ぶホタルって見られませんか。

ホタルの光る理由はいろいろな説があるようですが、私はこの話が一番好きです。それは、求愛行動説です。オスが弱い光を発しながら飛びまわって相手を探し、草や木にとまってそれを下から見ているメスが好みのオスを見つけると「ワタシを見て！」と言わんばかりに強く発光し、オスにアピールする。命の短い彼らが毎日必死に、大事に送っているような気がします。

施設の催しではなく、そんな光景が自然に見られるような環境に戻したいですね。

先日、5月23・24日に催されたオール電化フェアもエコブームのおかげか、結構賑わっていました。興味を持つ事はとても素晴らしい事だと思います。ですが、ブームにのるのではなく、私たち一人一人がエコについて真剣に考えて正しい知識を持ち日々の生活をおくっていけば、またホタルが乱舞するような自然環境を取り戻せるかもしれません。確かに私たちの生活は不景気とはいえ、豊かだとしても便利です。その副産物として環境を破壊してしまったのも事実です。豊かな自然環境を取り戻すのも、私たちがやるべき仕事ではないでしょうか。

ホタルだけでなく、様々なところで環境破壊のしわ寄せがきているように思います。例えば、季節なんかは昔と比べると暑い時期や雪が降るような寒い時期がずれてきていると思いませんか？

私たちの子供の世代には間に合わなくても、孫やひ孫にホタルが飛びまわるような環境を取り戻してあげたいとは思いませんか？

ホタルの鑑賞会として何箇所かご紹介します。

埼玉県宮代町 東武動物公園 サマーナイトファンタジー
栃木県那須塩原市 那須フィッシュランド ほたる鑑賞会
千葉県市川市 市川市動植物公園 ホタル鑑賞会
千葉県君津市 ロマンの森共和国 トワイライトコンサート
東京都文京区 椿山荘 ほたるの夕べ

その他野生のホタル情報お待ちしております。

ちなみに私は千葉県八街市で見ました。又、本社のすぐ近く我孫子市の手賀沼でも目撃情報があります。



家も庭も自然の中に溶け込む市村様のスローライフ

(2007/11 月末お引き渡し)



自然のままを大切にすぐ夫妻のナチュラルガーデン

ご夫妻の趣味と作品の数々



和木あいあいの家から、見ているこちらまで幸せな気持ちにさせてくださるとも仲の良い素敵なご夫婦をご紹介します。

「本当にいいものって何だろう」と常々考えていらっしゃるお二人は、住宅展示場や建築会社を数多くまわり、その中から和木シリーズを選んで下さいました。理由は、ご主人は毎日気持ちよく暮らせる、年数を経て良さがでてくる飽きのこない家になる。木工作家の奥様は、木の生かし方や使い方がよかったですとお話して下さいました。

ご主人の趣味は自転車で世界を旅することで、サイクルルームには8台の自転車が飾られており、車輪がブナの木でできている珍しい自転車を見せて下さいました。また、作家である奥様が学生時代に作られた手作りの椅子やテーブル、数々の作品に目を奪われ、市村様のお宅を訪れるたびにわくわくします。おもてなしに頂いたお菓子に、さりげなく添えられているフォークも奥様手作りの作品です。

初めから完成しているものより、少しずつ自分達で手を入れて家全体を作りあげていきたいと話されるご夫婦は、入居後お庭の土作りから始め、最近カラタネオガタマとジュンベリーの2本のシンボルツリーを植えられました。自然のままの雰囲気や土を大事にされている庭には草花や野生のシソやカボチャまであり、家の中だけでなくお庭も楽しい素敵なお宅でした。

※和木シリーズという仕様が新たに加わりましたので今までの事例もこちらでご紹介していきますので、宜しくお願い致します。



思い出のエピソード



先日、10年点検で柏市の増田様邸に伺いリフォームのお仕事を頂きました。その時のエピソードをご紹介します。

当時施工中のバレンタインデーにお嬢様が吉田棟梁（今号の“匠の手”で紹介されています）にチョコレートをプレゼントしたそうです。吉田棟梁は1か月後のホワイト・デーに薔薇の鉢植えをお返しにプレゼントしたそうです。その後、10年経った薔薇が今でもきれいに花を咲かせ、今年も薔薇の季節がきて当時を懐かしく思いご家族で話をしていたところだと…。その話を聞き、とても嬉しく思いました。ただ単に建物をつくるだけでなく、お客様の思い出に残る様な仕事をこれからも続けていきたいと思っております。



いにしえの薔薇の花です

薔 薇のおはなし



増田様のリフォームは、梅雨明けから外壁工事を実施します。今回は、屋根の補修と火災報知機を取付させて頂きました。

オール電化フェア出展のご報告

5月23・24日と幕張メッセにて“オール電化フェア”があり、当社も出展させて頂きました。

エコブームの影響もあってか、新型インフルエンザがはやっていたのにもかかわらずたくさんのお客様に会場させて頂きました。



御紹介のお願いにて

木の国工房では、新築建替工事は勿論の事、小さなリフォーム工事も施工しております。壁紙の張替え工事から水廻り設備交換など、当社で施工した建物以外の方の工事も請け賜りますので、皆様のお知り合いで新築建替、リフォーム工事をお考えになっておられる方がいらっしゃいましたら、是非弊社にご紹介頂ければ幸いです。勿論、お見積は無料です。どうぞ宜しくお願い致します。

お問い合わせは、
株式会社 木の国工房 本社
TEL : 04-7166-3400

つくばさんぽ

IN TSUKUBA

たまに新しみが融け合う街つくばで
のんびりレトロも味やってみませんか?



『一杯の珈琲とじっくり対話できるレトロなつかしい空間』



大正時代に建てられた郵便局を改修したカフェ。
やわらかな光がソソガレルなつかしさ漂う空間…
そして、ご主人が丁寧に入れてくれる本格焙煎珈琲は
ココロとカラダをじんわりと満たしてくれます。
自家製デザートやランチもおススメです。

人生の
ティータイム
楽しめます

カフェポستن
☎ 029-867-5565
つくば市北条183
11:00~19:00
火曜定休
WWW.cafe-posten.com

『歴史と文化がとけこむ北条米(マイ)スクリーム』



北条米スクリーム
地元のブランド米「筑波北条米」を
ふんだんに使った米(マイ)スクリーム。
もちもちとした食感、特有の粘りと
ほのかな甘味。古い町並が広がる北条で
歴史探訪をしながら味わってみては…

北条街づくり振興会
北条ふれあい館岩崎屋
☎ 029-867-1801
つくば市北条212
10:00~16:00
土日祝日のみ
www.hojo-fureaikan.jp

『一口ほおばっただけで幸せな気持ちになれるパン』



明治末期に建てられた米蔵を改装したベーカリーカフェ。
門を一步入ると、まるでタイムスリップしたかのように
心穏やかにやさしい時を刻む空間。
旬の素材を吟味して焼き上げられたふわっふわパンと
カフェ料理と一緒に幸せ気分も味わえます。

パンがメインの
パンランチ
オススメです。

さんくすかふえ
蔵日和
☎ 029-857-4118
つくば市金田38-1
10:00~19:00
(ランチ11:00~14:30)
木曜定休
WWW.kurabiyori.com



お取り寄せ情報

ちょっとめずらしいおせんべいの御紹介です。
それは、黒胡椒のおせんべいです。
うす焼きのおせんべいに黒胡椒がまぶしてあり、ピリリと辛い
のですが、それがなかなかいけます。
私も半信半疑で一口食べてみたのですが、けっこう
あとを引きやめられない…、止まらない…。
お茶うけにはもちろん、ビールのおつまみにも
最高です。第25回全国菓子博覧会で名誉総裁賞を
受賞しているそうです。お問い合わせは右記へどうぞ。



おせんべいやさん本舗 煎遊
黒胡椒せん
通信販売 TEL・0120-12-1184

【皆既日食】

2009年7月22日



太陽が完全に月に隠れる現象

毎日暑さが厳しくなってきました。皆さんも窓を開けたり空を見上げたりする
機会はありますか?もうじき、日本では全国で部分日食を観察することができます。
また奄美大島北部、トカラ列島、屋久島、種子島南部など、皆既日食帯と呼ばれる
細長くのびた地域・海域内では、皆既日食を観察することができます。皆既日食に
なると、太陽のまわりにはコロナが広がって見られます。また太陽表面から吹き出
ている赤いプロミネンスなども観察することができます。程度は日食ごとに
違いますが、夕方・明け方の薄明中のように暗くなり、明るい星ならば見ることが
できます。地平線近くは、夕焼け(朝焼け)のように空が赤く染まって見られます。
日本の陸地に限ると、皆既日食が観察できるのは1963年7月21日の北海道
東部で見られた皆既日食以来、実に46年ぶりです。

次回も2035年9月2日の北陸・北関東などで見られる皆既日食まで26年間起こりません。
非常に珍しい現象です。是非この機会に、夏の空をじっくりと観賞するのはいかがでしょうか。



吉田 三郎 棟梁



匠の手

今回、ご紹介する棟梁はリフォーム記事に掲載した増田様の家を担当しました大工さんです。

現在 59 歳の吉田三郎棟梁は、親戚が工務店を営んでいた事がきっかけで大工の道に入ったそうです。千葉県流山市に生まれ、高等訓練課程建築科の養成訓練を修了後、指導員免許証も取得しています。

吉田棟梁は家造りだけでなく、お寺の本堂新築にも携わったことがある程の腕前です。そんな棟梁に、木の国工房の魅力を伺いました。「しっかりした骨組だね！」それから「流れ作業の仕事ではなく、一人で一棟を建てる事が出来るのでやりがいがあり、同時に喜びや嬉しさもある。」と笑顔で仕事の楽しさを語ってくださいました。

普段は、職人氣質で仕事には厳しい棟梁ですが、休日の過ごし方を伺ったところ、愛車のランクル 80 でのドライブや映画鑑賞に出かけることが好きだそうです。そして、お孫さんと食事に行ったり遊んだりする事がなによりも楽しみなんだそうです。

みんなの レシピ & 主婦の 豆知識

イタリア風前菜『ムール貝』



写真は、平山社員が料理しました

- 材料
- ・ムール貝 10個
 - ・オリーブオイル 大さじ1
 - ・パセリ (バジリコの方がGOOD)
 - ・レモン 半分
 - ・黒こしょう 少々



ムール貝の他に、パセリ、トマトがあると彩がよくなります



たわしがなかったため貝同士をこすりました



黄色身がかかった方がメス白っぽい方はオスです。メスの方が味が濃くオスはやや淡泊です



- 1、ムール貝の表面を水でよく洗います。紐の様なものがついていますが、縦に貝の先端に向かって引っ張ると簡単にとれますが、たわしや貝同士をこすりあわせてとるのも簡単です。
- 2、鍋にムール貝を入れ、他は何もいれずに中火で煮ます。自然に貝から煮汁が出てくるのでそれで煮ます。
- 3、すべての貝の口があいてから2、3分さらに火をかけ、十分火が通ったら貝の片方の殻をとります。
- 4、平皿に身のついた貝を並べ、煮汁とオリーブオイル、こしょう、パセリ or バジリコを散らし、レモンを絞って常温で少し冷ましたら完成です。パスタなどにしてもあいます。

* ムール貝の旬は6月～9月です。

※ムール貝がもし手に入らない時はあさりなどで作るのもお勧めです。左図の写真はあさりといか、タコを使って上記の手順で作りました。上には、しそを添えています。一晩おいてもおいしいので是非、試してみてくださいはいかがでしょうか・・・

『枝豆のゆで方』



- 材料
- ・枝豆 250g
 - ・塩 40g(大さじ2)
 - ・水 1リットル

ポイントは、わずかな塩分で枝豆本来の甘さを引き立てます。

- ①「さや切り」両端のヘタをキッチンばさみで切ると、味がしみ込みやすくなります。
- ②「塩もみ」ゆでる前に塩10gを使ってもみます。塩がしみ込みやすくなり、うま味がアップします。面倒な人は、1時間置いておくとしみ込みます。
- ③水1リットルを沸かし、塩を30g入れます。塩もみした枝豆は、洗い流したりしないで、塩も一緒に入れます。塩もみ、ゆでるときの塩の総量が、40gになればよいです。
- ④3分30秒～5分ゆでます。5分以上ゆでるとアミノ酸が流出しやすくなります。
- ⑤ザルにあげ、うちわで手早く冷まします。氷水につけると、塩が抜けてしまい水っぽくなるので避けます。良い塩加減なので塩ふりは必要ありません。



夕涼みで一杯飲みながら枝豆を食べたい季節ですね。野田市の特産品として枝豆はとて有名なのは皆さんご存じですか。また、野田市のコミュニティバスの愛称は

その名のとおり【まめバス】。かわいいので、一度は乗ってみたいと思ってます。料金は、1回100円。どなたでも利用できます。市内を廻り公共交通不便地域の改善を図っているそうです。

編集後記

広報部
高橋謙介

街を歩くと、雨に濡れた紫陽花が神秘的に咲き誇る季節となりました。今回の表題ではホテルを題材にご紹介致しました。私がお子様の頃も部屋いっぱいになるほどホテルを採取してきては部屋に放した記憶があります。翌日母親に叱られた事は言うまでもありませんが(笑)皆様のお子様はどんなエピソード話があったのでしょうか? お嬢様で「らしさ」配布をきっかけに、皆様からのエピソード話、おいしいもの情報、街角情報を頂く事があります。とても嬉しい限りです。今回は茨城県つくば市のお散歩情報をご紹介しますが、次号からも皆様が住む街の情報コーナーとしてご紹介して参りたいと思っております。ご興味のある方は是非参考にして頂ければ幸いです。最後に今回の取材にご協力下さいました。市村様、増田様、吉田様、誠に有難うございました。